

地域とともに歩み、支えあえる公民館を目指します。地域の話題をお寄せください。

なでしこ 4 だより

令和6年度 No.1 月号

発行 平塚市立なでしこ公民館

〒254-0825 平塚市撫子原12-54

電話:35-1254 ファクス:37-1061

ホームページ

平塚市立なでしこ公民館

検索

公民館ホームページでは、
カラー版を掲載！

なでしこ公民館長交代

古正館長 から 長谷川新館長へ



平成30年度～令和5年度

古正 博之 館長

令和6年度～

長谷川 寛 新館長

バトンが渡りました！

公民館・福祉村などの予定カレンダー

日	曜日	スケジュール
4月		
16	火	
17	水	(福)(パ)
18	木	(福)(ウ)(あ)
19	金	(福)
20	土	(福)(図)(暮)
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	(福)(パ)
25	木	(福)(ウ)(ぬ)
26	金	(福)
27	土	(福)(図)
28	日	
29	祝	
30	火	

日	曜日	スケジュール
5月		
1	水	(福)(パ)
2	木	(福)(ウ)
3	祝	
4	祝	
5	祝	
6	祝	
7	火	
8	水	(福)(パ)
9	木	(福)(ウ)(ぬ)
10	金	(福)(手)
11	土	(福)(図)(暮)(お)(編)
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	(福)(パ)

公民館(自主事業)

こども囲碁教室

4月6日(土)、13日(土)、20日(土)

5月11日(土)、18日(土)

9時30分～11時30分

教室には小学生から中学生まで幅広い年代の子どもたちが参加しています。

初心者の方も大歓迎です。ぜひ、遊びにきてください。



子育てサロン「あ〜んとあんと」

4月4日(木)、18日(木)

5月16日(木)

10時～11時30分

0、1、2歳児をもつお母さんたちの

「出会い」「和」「巣立ち」を応援します。

お父さんも来ていただいています。お気軽にご参加ください。



(福)：福祉村開所日	10時～正午 13時～15時
(パ)：パークゴルフ開催日	10時～正午
(ぬ)：大人のぬり絵	13時～15時
(あ)：子育てサロン「あ〜んとあんと」	10時～11時30分
(ウ)：なでしこ公園ウォーキング	10時～11時
(手)：手作りサロン	13時30分～15時
(編)：編み物の会	10時～12時
(お)：おはなし会	14時～14時30分
(図)：図書ボランティア活動日	14時～16時
(暮)：こども囲碁教室	9時30分～11時30分

なでしこ公民館 など のイベント

第30回なでしこ公民館まつり



古正館長の開催挨拶！

3月2日(土)、3日(日)に「第30回なでしこ公民館まつり」を開催し、芸能発表、展示発表に加え食堂、模擬店、催し等で多くの方にご来場いただきました。ご協力いただいた全ての皆様に感謝いたします。

芸能発表

波の泉ステージ

展示発表

模擬店や催しも大盛り上がり！

公民館からのお知らせ

公民館長交代のお知らせ

～3期6年に渡り、公民館活動に御尽力いただいた古正博之氏が任期満了に伴い勇退され、後任として長谷川寛氏が就任しました～



就任の挨拶 新館長 長谷川 寛
 なでしこ公民館は、昨年度文部科学省優良公民館表彰の優秀館に選ばれた公民館です。これは、公民館関係者の方々、そして「オールなでしこ」を目指した地域団体の方々を中心に、多くのボランティアの方々のおかげによって運営されているからだと思います。公民館は、健康や福祉の増進、教養の向上のために「つどい・学び・おすぶ」を目的とした、高齢者、子どもたち、保護者、学校、そして地域を結ぶ機関であると思います。そのためにも、地域の方々に支えられながら、更に愛され、誰でも気楽に訪れることができるなでしこ公民館になるように努力します。



退任の挨拶 前館長 古正 博之
 この3月末をもって館長を退任しました。地域の皆様には6年間大変お世話になりました。この間、多くの方に支えられ、ご協力を頂きながら何とかここまでやって来られましたことに深く感謝しております。なでしこ公民館は、開館してから30年が経ち、この節目に文部科学省優良公民館表彰の優秀館に選ばれました。地域の皆様がこれまでに長年築き上げた地域力や地域活動・地域事業への取り組みが評価された結果だと思います。皆様のご支援・ご協力に厚くお礼申し上げますとともに、なでしこ地区のこの強みを継続し、更なる発展を願っています。

おはなし会

■4月13日(土) 14時～
 会場：なでしこ公民館2階和室

- おはなし 「おおきなねこと小さなねこ」
- 絵本 「大きくなるってこんなこと！」
- 紙芝居 「まてまてあんばん」

♪次回のおはなし会は5月11日(土)に開催します♪
 ※内容は予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

中央公民館・地区公民館共催

焼きたて 美味しい！ 親子パン作り教室

親子で協力してパンとスープを作ります。
 楽しいひとときを過ごしなが、親子のふれあいを深めてみませんか？

- 【場 所】 6月8日(土) 10:00～13:00(受付9:40～)
- 【場 所】 平塚市保健センター(平塚市豊田448-3) 2階調理室(栄養指導室)
- 【講 師】 豊福 厚子氏、オリーブの会(大神公民館利用団体)
- 【対 象】 市内にお住まいの小学生とその保護者 ※未就学児の参加不可
- 【定 員】 18組(保護者1人につきお子さん2人まで) ※定員を超えた場合は抽選
- 【参加費】 1人500円 ※当日お支払い
- 【内 容】 ウィンナーパン、チョコパン、じゃがいもスープを作って食べます。
- 【持ち物】 エプロン・三角巾(バンダナ)・ふきん・飲み物・マスク
 ※爪を切って参加してください。
- 【申込み】 二次元コードから、4月15日(月)～5月8日(水)までにお申込みください。定員を超えた場合の抽選結果は5月15日(水)までにメールでお知らせします。
- 【備 考】 アレルギーのある方は事前にお知らせください。

なでしこ地区の歴史風景60 平塚海岸にあった桃畑(桃園)風景

明治後期・大正時代には、東海道線に沿って、桃畑が盛んにつくられた。現在では全く想像できない。明治15年(1882)頃の平塚の地図(注1)には、建設予定の東海道線の近辺には果樹の地図記号は見られない。花水川の左岸(撫子原)と、そこから東側へ向かう東海道と予定線路の間に田畑の記号があり、その南側は松林だった。

明治42年頃の地図では、黒部丘の東側付近に線路を挟んで桃畑が点在している。『横浜貿易新報 明治42年3月24日付』には「平塚の観桃会」を平田繁之助(補足1)らが開くという記事が載っている(注2)。

大正10年頃の地図では黒部丘の東側付近から花水台付近まで桃畑が広がっている。「相模紡績会社」(JT平塚工場があった付近)の東側にも桃畑が点在している。『横浜貿易新報 大正10年3月4日付』の記事見出しには、平塚海岸の桃園は、工場などの為に栽培面積が減少したが、なお24町歩の「県下唯一の桃園」で、開花も川崎・茅ヶ崎などよりも早く咲き始めるとある。

「新興大平塚全図」(昭和5年)には、桃畑が相模紡績株式会社の西側(西浜岳)に4箇所、東側(東浜岳)に5～6箇所見つけられる。昭和14年頃の地図には、「富士瓦斯紡績工場」(補足2)東側に桃畑があったことが分かる。

昭和20年頃は、東海道線北側付近に青物市場を挟んで「桃畑」と「葡萄畑」があったようだ(注3)。戦後しばらく、黒西地区は空き地が多かったが、まだ一部に桃畑が残っていたり、牛・鶏を飼っていた家があったりと語られている(注4)。

平田繁之助は、平塚町の政治に尽力したが、家業にも精励して大正3年の東京大正博覧会、大正11年の平和記念博覧会には洋桃を出品し何れも受賞している(注5)。平田は、水蜜桃の品種改良に努力した(注6)。



「新興大平塚全図」部分(注7)

(注1) 地図は『平塚市史民俗調査報告書7』P27～P30参照。P124に「明治末期の桃畑」の地図がある。
 (注2) 神奈川新聞社WEBマイクロフィルム
 (注3) 『市民が探る平塚空襲 証言編』平成10年
 (注4) 『黒西50年のあゆみ』平成28年
 (注5) 『神奈川県名鑑』昭和10年
 (注6) 『礎注録1』昭和47年 『横浜貿易新報』(大正10年5月26日)に記事に「平塚桃不作」「天津桃」の語句が出てくる。
 (注7) 「神奈川県立図書館デジタルアーカイブ」より
 (補足1) 明治38年に町長(12代)に就任 (補足2) 昭和10年12月21日相模紡績(株)は富士瓦斯紡績(株)に合併される。

講座のお申込みでいただいた個人情報は、その事業に係る事務、連絡のみに使用します。また、講座の様子を記録した写真等は、講座の開催の記録として、公民館だよりやホームページ、その他メディアに掲載されることがありますのでご了承ください。

中條利昭(なでしこ地区在住)